まちの話題

登下校時の交通安全を願い、丹波篠山交通安全協会（3月9日）、丹波篠山青年会議所から寄贈（3月23日）

丹波篠山交通安全協会会員の皆さん

丹波篠山青年会議所の皆さん

丹波篠山交通安全協会から、市内小学校入学児童にランドセルカバーを、市立幼稚園・公私立認定こども園入園児へうさちゃんクラブワッペンを寄贈いただきました。また、丹波篠山青年会議所から、市内の小学校に交通安全旗100本の寄贈をいただきました。旗は、小学生が登下校時に使用するもので、横断歩道のイラストと「横断中」の文字が入っています。

日本一おいしい「丹波篠山の給食」レシピ本が完成

レシピ本の作成に携わった栄養教諭の皆さん
（廣内美咲さん、岡田恵美さん、藤原直美さん、小村杏奈さん、田端廣美さん【左から】）

市では学校給食65周年を記念して、市内の学校園で提供している給食のレシピ本を作成しました。レシピ本には、栄養教諭の皆さんが厳選した約150点のレシピが掲載されています。内容は全国学校給食甲子園で優勝した献立や、昔から受け継がれて給食に登場しているものや新たに考案したもののほか、子どもたちのために野菜を作り続けている生産者の皆さんも紹介されています。

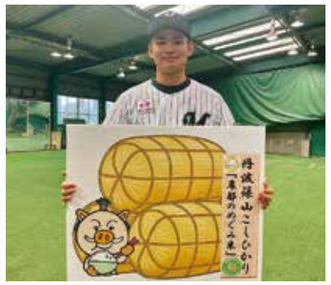
なお、レシピ本は、市役所、各支所、丹波篠山市民センター、市内３書店で販売されています。詳細はホームページをご覧ください。

問い合わせ　東部学校給食センター☎556-2901

AB版　80ページ・約150献立
1,000円（税込）

ZOZOマリンスタジアムで行われた調印式で、河合克美球団社長と酒井市長が契約書にサイン

千葉ロッテマリーンズとスポンサーシップ契約を締結（4月5日）


中森俊介選手（球団提供）

市は、昨年に引き続き千葉ロッテマリーンズとスポンサーシップ契約を締結し、地域連携事業に取り組みます。丹波篠山市の魅力を千葉ロッテマリーンズファンおよび関東圏へPRする取り組みとして、７月６日にZOZOマリンスタジアム（千葉県）で行われる北海道日本ハムファイターズ戦で「丹波篠山市　黒豆ナイター」を開催します。試合当日は、来場者へ丹波篠山市の魅力を大いにPRし、観光振興、特産振興につなげていきます。また、今回の契約に併せ、中森俊介選手を食で支援するため、丹波篠山こしひかり「農都のめぐみ米」450kgを寄贈しました。「農都のめぐみ米」は、マリーンズ寮などで提供される予定です。

獣がい対策の包括的連携協定を締結（3月24日）

市はNPO法人里地里山問題研究所（鈴木克哉代表理事）と「獣がい対策の推進に関する包括的連携協定」を締結。今後は、獣がい対策に取り組む農家の所得向上や人材育成などに連携して取り組みます。鈴木さんは「豊かな地域を次世代につなぐモデルをつくりたい」と話されました。

デブ猫「マル」丹波篠山に上陸（3月10日）

神戸新聞で４月16日から連載がスタートする創作童話「かなしきデブ猫ちゃん」の主人公「マル」（写真中央）が、連載に先立ち酒井市長を訪問しました。３歳のオス猫「マル」は、「まるいの」「まめりん」を交えて記念撮影をしたり、市役所内を共に巡ったりしました。

化学消防ポンプ自動車を更新（4月6日）

消防本部では、平成12年度に配備した化学消防ポンプ自動車の更新を行いました。車両には、三連はしごの自動昇降装置やホース10本（200m）が積載された電動ホースカーを新たに装備。また、現場へ出動中に後続車両に注意喚起ができるようLED情報表示板が装備されました。

旧後川小でタイムカプセル掘り出し（3月27日）

2010年に閉校した後川小学校で、当時の在校生16人らが埋めたタイムカプセルの掘り出し式が行われました。この日は在校生ら約40人が集合。カプセルを掘り出しましたが、内部に水が入っていたため、濡れた品々を乾かすことに。取り出した中身は夏まつりで披露される予定です。